



本年度の新規採用職員を紹介します



大宮幼稚園の鈴木珠代です。

日々成長していく幼児たちの姿を近くで感じることができ、毎日とても充実しています。幼児たちの主体的な力が発揮できるよう、伸び伸びと活動できる環境作りを目指し、幼児教育に励みたいと思います。よろしくお願いします。



文化スポーツ課の杉浦果奈です。

主に常陸大宮市史編さんに関する業務をしております。常陸大宮市は豊かな歴史や文化、自然環境に恵まれたところであり、日々学ぶことが多いです。そのような市域の宝物を守り伝え、市民の皆さまの誇りとなるように精一杯努めていきたいと思っております。よろしくお願いします。



学校教育課の島根将太です。主な業務としてスクールバス関連事務と、中学生海外研修の事務を担当しています。

一つ一つの行動に常に責任を持ち、市民の皆さまのお役にたてるよう、精一杯頑張ります。よろしくお願いします。

地域おこし協力隊 がゆく

地域おこし協力隊の古澤です。

現在、小瀬高校にご協力いただき、高校生と一緒に地域活動をするための準備を進めています。その事前準備として、高校生と交流を図るために、9月から授業に参加させていただいています。

その一環として、10月13日には地域おこし協力隊の活動を知ってもらうための特別講義を実施しました。講義では、地域での私の活動について知ってもらうために、地域おこし協力隊の役割、現在の活動、そして今後の目標などについて話しました。その中で、これから社会に飛び出していく生徒の皆さんには「主体性」を身に付け、将来の選択肢を増やしてほしいという私の願いを伝えました。社会人が身に付けるべき特性として、多くの大学や企業は「主体性」を重視する傾向にあります。地域と関わる活動に取り組むことで、その能力を身に付けることが可能だと考えています。活動における試行錯誤を経験しながら、粘り強く取り組む力や自己肯定感等も育ててもらえることを期待して

います。

今回、講義終了後には、声をかけてくれる生徒が何人もいて、興味を持ってくれた生徒がいることに嬉しさを感じました。

今後もう少しでも地域に興味を持つ生徒が増えるように、地域おこしに取り組んでいきたいと思っております。



▲特別講義の様子